

会 議 録

会議名 (審議会等名)	第4回川西市障害者施策推進協議会		
事務局 (担当課)	障害福祉課 内線(2662)		
開催日時	平成20年12月24日(水) 午後2時～3時55分		
開催場所	川西市役所 2階 202会議室		
出席者	委員 (敬称略)	菅原委員、磯委員、松坂委員、鈴木委員、西村委員、岩田委員、津田委員、竹本委員、森脇委員、細川(日)委員、林委員、細川(益)委員、中谷委員、西垣委員	
	その他	(欠席委員) 津田委員、小畑委員、今村委員、	
	事務局		
傍聴の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可・不可・一部不可	傍聴者数	1人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	1. 開会 2. 審議事項 ①アンケートの分析結果について ②障害者団体へのヒアリングの実施結果について ⑤川西市障害者福祉計画施策に係る進捗状況について 3. その他		
会議結果	別紙のとおり		

1. 開 会

会 長 それでは、定刻がまいりましたので、ただ今より「第 4 回川西市障害者施策推進協議会」を開催させていただきます。まず、議事に入ります前に、事務局より報告と連絡事項があります。事務局、お願いします。

事務局 はい、では、議事に入ります前に 3 点、報告と連絡をさせていただきます。まず、1 点目、本日は、小畑副会長、神戸大学の津田委員、今村委員の 3 名が欠席されておりますので、ご報告いたします。竹本委員は、少し遅れてお見えになる予定です。

2 点目ですが、本日の協議会における資料は事前に送付させていただいておりますが、本日、資料をお持ちでない委員がおられましたら事務局までお申し出ください。

次に、3 点目ですが、先日、事前にお送りさせていただいた資料とは別に、本日、お手元に資料をお配りさせていただいております。本日の協議会の「配席図」と、「川西市障害者福祉計画策定のためのアンケート結果報告の概要」として「障害者」、「市民」、「事業所」それぞれ 1 部ずつ、「川西市障害者福祉計画策定のための団体ヒアリング結果報告の概要」を 1 部、それから、障害者を対象にしたアンケートにおける「問 30」の自由意見記述欄に記載のあった意見の一覧をお配りさせていただいておりますので、ご確認ください。以上です。

会 長 報告・連絡は終わりました。ご質問等はございませんか。ないようでしたら、議事に入ります。

2. 審議事項

①アンケートの分析結果について

会 長 会議次第の 2 「①アンケートの分析結果について」に入ります。事務局より説明をお願いします。

事務局 配布資料 1 「アンケート結果報告書（障害者）」・資料 7（同概要）、資料 2 「アンケート結果報告書（市民）」・資料 8（同概要）、資料 3 「アンケート結果報告書（事業所）」・資料 9（同概要）に基づき説明

委 員 回収率は、他のアンケートと比べてどうか。サービス利用率が低い原因は何か。障害者自立支援法ができて 3 年目であるが、負担を求める内容である。費用負担が家計を圧迫している。利用者の割合がわかれば教えてほしい。

事務局 回収率について、高齢者は約 6 割で、この調査では 55.9%でそう違わない。サービス利用者が少ないが、平成 18 年に自立支援法になって、着実に増えている。平成 18 年にスタートして、上限が 15,000 円、24,600 円、37,200 円という負担もあるが、平成 19 年 4 月に 1/4 になった。一定の要件はあるが 15,000 円→3,750 円。さらに今年 7 月に 15,000 円→1,500 円に下がった。平成 20 年度に

についても、利用者が増加したため補正で1.1億円を追加している。今後負担が下がっていることが周知されると、利用は増えていくと思われる。

委 員 事業者のアンケートは63事業所が対象となっている。その中に特養は入っているか。

事 務 局 川西市以外の近隣市の事業所も入っている。市内の障害者が利用している事業所である。障害者対象の事業所なので特養は対象外である。

委 員 ねたきり老人で手帳持っている場合はどうなるのか。

事 務 局 高齢者は介護保険の対象となる。

委 員 小規模作業所の回答率が少ない。

委 員 市内、市外の区別はできるのか。

事 務 局 今はデータがなく不明である。

委 員 後で調べて教えてほしい。事業者向けのアンケートはやってもらってよかった。事業所が成り立たないとわれわれも困る。グラフは%で書かれているが、実数を併記して欲しい。

②障害者団体へのヒアリングの実施結果について

会 長 次に進みます。

事 務 局 資料4「団体ヒアリング結果報告書」・資料10（同概要）に基づき説明

委 員 知的障害に関して、ニュアンスが違う。資料4の11頁のところで、身体障害と知的障害の兄弟がいて、知的障害の子どもは通園の際、母子分離している。身体障害の子どもの方も母子分離してほしいという趣旨である。表現は身体障害と知的障害は逆になる。

委 員 5頁の5行目で、家族会の活動助成は、県の事業で認められていないとなっているが、ちょっと違う。遅れているので“いなかった”としてほしい。現在は認められている。むぎのめに関してはあった。

委 員 7頁で、「分譲」でなく「分所」である。

事 務 局 西宮の施設を分割して、分けて川西市に誘致してほしいという話であったと理解している。

委 員 ヒアリング結果を公開するのであれば、2～3箇所間違いがあるので訂正してほしい。

事 務 局 公開対象になっている。まちがいはある。ヒアリングは聞かせてもらうものだったので、間違いあってもそのままにしている。

委 員 公開するのであれば、間違いは直してほしい。

事 務 局 1月9日（金）までに修正すべき箇所を事務局に提出していただきたい。

委 員 アンケートは公開ですか。

事 務 局 公開であるが、アンケートは無記名なので、記述について確認はできないの

で、修正できない。

委 員 事実として違っていると認識されるものを違っているという必要はないのか。

事 務 局 注釈を入れて「間違っているでもそのままにしている」と書く。

委 員 間違っていることもあるので、市としての注釈を入れてほしい。財政的にもむずかしいこともあるが、意見については、これからの行政の中に反映してほしい。

委 員 資料は公開といわれているが、配布はいつになるか。どういう形で、求められたら手に入るのか。

事 務 局 議事録をつくり、市政情報コーナーや、インターネットで公開する。

委 員 公開の日程はどうなるのか。

事 務 局 今回の分は、次回皆さんに確認いただかないといけないので、まだ先になる。

委 員 障害者でひとくくりになっているが、先天的と後天的では違う。先天的な障害者は人数的に少ないので、全体となると、要望が通らないとかにならないか。

事 務 局 少数意見も、議論して取り入れていけるものは、取り入れる。

委 員 数の多いほうから決められてしまう。数が少ないところも聞いてほしい。

委 員 事業所のアンケートで、6頁の困っていることについて、サービス種別にクロスできないか。

事 務 局 サービス種別にできる。

③川西市障害者福祉計画施策に係る進捗状況について

会 長 次に移ります。会議次第2審議事項の③「川西市障害者福祉計画施策に係る進捗状況について」に入ります。事務局より説明をお願いします。

事 務 局 資料5「川西市障害者福祉計画の進捗状況調査報告書」に基づき説明

会 長 説明は終わりました。ご質問等はございませんか。

委 員 さくら園はスタッフがそろって充実しているが、医療機関でないことがデメリットである。優秀なドクターが来ても、検診できない。医療機関への格上げを検討してほしい。実際やるとなれば、診療報酬もあり事業団からの支出はそれほどないと思う。

事 務 局 施設が、障害者支援施設なので、医療を付け加えることは個人的に困難と感じている。

事 務 局 重要な提言であり、いろんな課題があるが、この場で受け止め、検討したいと思う。

委 員 他市では宝塚市、西宮市でもできていると思う。努力してほしい。

委 員 手話通訳者養成が課題になっている。

現在も実施中で、市民ボランティアの力を借りての講習会などを考えている。市の職員の手話通訳の努力はどうか。自らが窓口へきた市民に対して、手話で

対応できるような動きあるのか。もう一つは、市に障害者の就労を考えてほしい。

事務局 職員に対して手話通訳講習はない。個人的に勉強するなどの対応が現状である。市としての雇用は、今後、計画の中で検討していきたい。

委員 市として、計画の中で、市の職員講習を受けるようにしてほしい。

委員 今日は進捗状況の説明であるが、計画をこうしてほしいという時間はないのか。

事務局 今回報告し、来年、協議会で素案を提示したい。先ほどアンケート結果に関してのご質問で、市内事業所 36 (57.2%) 市外事業所 27 (42.8%) である。

委員 回答があった分については市内・市外の内訳は分かるか。

事務局 今すぐには分からないが、調べれば分かる。

会長 他にないようでしたら、事務局から何かありますか。

3. その他

事務局 本日、「障害者」、「市民」、「事業所」を対象にして行ったアンケート調査と障害者団体からのヒアリングの実施結果、及び、川西市障害者福祉計画の進捗状況についてご報告させていただいたところですが、これで次期計画を策定するための一定の基礎資料は揃ったと考えております。したがって、これからはよいよ計画書の策定作業に入っていくこととなります。事務局としましては、本日ご報告させていただいたアンケートやヒアリングの実施結果等にかかるデータを基に、次期障害者福祉計画の素案を作成させていただき、来年1月に開催を予定しています施策推進協議会に提示させていただき、委員の皆様にご議論いただき、そこで出たご意見等を反映させたいと計画書の内容を固めていきたいと考えております。

前々回の施策推進協議会で計画策定の基本方針について審議いただきました際に、委員から「計画策定にあたっては、障害者の声をしっかりと聴いてその生活実態に基づいた計画内容とするべきである。また、施策推進協議会においても、計画案を作成する早い段階から委員と事務局の間で意見や思いのすり合わせをしてほしい。」といったご意見をいただいたところです。

事務局としましては、今回の次期計画策定にあたっては、「障害者を対象にしたアンケート」と「障害者団体ヒアリング」に加えて、新たに「市民」と「障害福祉サービス等を提供する事業所」を対象にしたアンケートを実施するとともに、障害者福祉計画策定にかかるデータの整理・分析・計画書の作成において専門的な技術やノウハウを有する「株式会社地域創造研究所」からその技術や意見を提供いただいていることなどから、より障害者の実態に即した計画内容にできるものと考えております。事務局としましては、来年1月以降の計画

審 議 経 過

No. 5

策定にかかる作業につきまして、ただいま申し上げましたように進めてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

会 長 今の事務局からの説明、及び今後の計画策定の進め方について、ご意見、ご質問等はございませんか。

委 員 施策推進協議会は何回開催しますか。

事 務 局 1月、2月で3回程度開催したい。

委 員 日程調整がむずかしいので、開催日を早めに知らせてほしい。

会 長 他にご質問等がないようでしたら、本日予定していました議事は、すべて終了しました。それでは、これを持ちまして第4回川西市障害者施策推進協議会を終わります。委員の皆様方には、議事のスムーズな進行にご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。

閉 会